

2019年4月1日

報道各位

住友不動産株式会社

第一回「大崎ガーデンシティ桜まつり」開催 —ワシントンポトマック河畔の桜が里帰りした再開発街区— 【期間：2019年3月25日(月)～4月12日(金)】

住友不動産株式会社は、2018年10月に開業したJR「大崎」駅から約400m南に位置する施行区域約3.9haの大規模再開発街区「大崎ガーデンシティ」において、再開発組合、町会、入居テナント企業とともに、桜の季節の到来に併せて初の「大崎ガーデンシティ桜まつり」を2019年3月25日(月)より開始しましたのでお知らせします。

本イベントは、街の価値維持向上の推進や地域の有事に協力が必要となる再開発組合、街区運営者(当社)、就労者、居住者、町会などの関係者における、“桜”を囲みながらの地域コミュニティ形成促進を図る催事として開催しています。

イベント期間中には、街区内の中央に位置する桜並木をライトアップ、地域の就労者や居住者の交流会「お花見ケーション」を開催するほか、再開発組合理事長並びに地域の方々のご意向により実現した、西品川一丁目に由縁あるワシントン桜の里帰り桜を植樹する記念式典も実施いたしました。



<ワシントン桜 植樹式>



<植樹式に参列した再開発組合、町会などの関係者>



<大人からお子様まで桜を楽しみ、語らう地域のみなさん>



<ライトアップされた夜桜と共に交流するテナント企業の方々>

なお、再開発事業では、街区内に高度利用を図った建物のほか、元々工場街だったため地域に不足していた、“災害時の一時避難所、地域コミュニティ形成を促進する広大な広場”を整備しています。これまでに、昨年6月の地元「貴船神社例大祭」の子供神輿出発地点として、また今年3月中旬には地域一体での自助、共助力の向上を促進する総勢7,000名超参加の大規模防災訓練も実施しました。当社は、街区運営者として引き続き、地域連携の拠点となる街区運営を推進してまいります。

第一回 『大崎ガーデンシティ桜まつり』開催概要

◆“桜”で歴史と人を繋ぐ想いを大切にす地域一体での取組み

1. ワシントン桜を選定した大崎賢人の偉業を後世に繋ぐ

街区に隣接する「妙光寺」の周辺には、かつて「妙華園」という植物園がありました。園主の河瀬春太郎氏は、1912年に日米親善の証として東京市長・尾崎行雄氏よりワシントン市へ送られたワシントン桜の選定者として携わり、同氏の選定した桜は病気にもならずワシントンのポトマック河畔で見事な桜を今も咲かせています。

街区には、この地に由縁ある河瀬氏の功績を後世にも継承しようと、本再開発組合理事長並びに地域の皆様のご意向により、2017年12月に「東京都庭園美術館」に植えられていた里帰り桜より育てられた苗木が11本植樹されました。



＜植樹前にご挨拶された再開発組合・小林理事長／土かけをされる小林理事長と河瀬氏／花を付け始めた一昨年末植樹の里帰り桜＞

そして、本年3月28日に河瀬氏の御令孫である河瀬謙一氏及び「尾崎行雄を全国に発信する会」の好意により里帰り桜が改めて2本追加寄贈され、街区には合計13本のワシントン里帰り桜が植樹されました。再開発組合理事長である小林定美氏は、「先輩方から聞いていた西品川に居た国際的に活躍された方の歴史を、自分の子や孫の世代に引き継いでいきたい。地域は歴史を伝えていかないと廃れる。形を変えても地域の歴史は残すべきと考えており、それが実現できた。」と話されており、里帰り桜は、今後成長と共にその歴史を地域の方々によって後世に受け継がれていくこととなります。

2. 緑豊かな新たな街区の魅力を高める桜並木ライトアップ

敷地内の中央通路に植えられた合計28本(※)のソメイヨシノをライトアップし、緑豊かとなった地区の新たな魅力として夜桜をも楽しめる名物スポットとしてまいります。昼間の桜は陽の光に照らされ温かな景観を創り出し、夜はライトアップにより幻想的で美しい表情を見せ、地域や街を訪れる方々を魅了します。

※この他、敷地内にはワシントン里帰り桜13本あり。但し、まだ幼木のためライトアップは行っておりません。

【期間:2019年3月下旬～4月中旬頃 各日:17:30頃～22:00を予定(開花状況に応じて実施します。)]



＜陽の光を受けながら街区を彩る桜並木＞



＜ライトアップによる幻想的な夜桜＞

3. 地域で働く人、住む人のための交流イベント「お花見ケーション」

「お花見ケーション」は、オフィスビルに入居するテナント企業同士、地域に住まう町会の方々を対象に、地域の皆様のご協力を受け街区を彩る桜並木を眺めながら、親睦を深める催事として開催します。当日は、ワゴン屋台や飲食テナントの出店、ミニ・イベントや音楽演奏会などにより、賑わい創出と共に交流促進を図ってまいります。

【開催:3月29日(金)17:30~20:30(テナント企業対象)、3月31日(日)12:00~17:30(町会、地域居住者対象)】

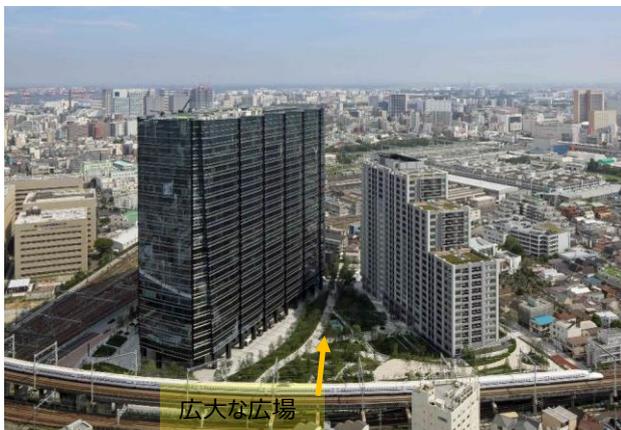


〈お花見ケーション内で行われた射的やスマートボールなど懐かしいゲームで触れ合う地元町会の皆さん〉

【参考】地域の新たな防災拠点「大崎ガーデンシティ」概要

本街区は、JR「大崎」駅より約400m南に位置した約3.9haの広大な施行区域において2018年10月に開業を迎えた延べ床面積17万㎡超のオフィス棟(地上24階建て)、総戸数423戸の住宅棟(地上22階建て)、約8千㎡の広大な緑地広場で構成される総延床面積約22万㎡の大規模複合開発です。

街区に設けられた広大な広場は、地域に不足していた有事の一時避難所ともなり、平時は地域の方々の憩いの場、またはコミュニティ形成の促進にも活用されています。



(左上)「大崎ガーデンシティ」街区全体／(右)周辺MAP
(左下)2018年6月「貴船神社例大祭」の子供神輿出発地点として
(右下)2019年3月地域と一体で開催した「防火防災フェア」



〈本件に関する報道関係者からのお問合せ先〉

広報部 TEL 03-3346-1042 担当:住友